

# Saidaiji JC Report



## 3JC 合同例会



(公社) 日本青年会議所 中国地区 岡山ブロック協議会会長公式訪問  
2011年度 備前・玉野・西大寺3JC合同例会の開催

2011年4月11日(月)岡山ふれあいセンターにて、(公社)日本青年会議所 中国地区 岡山ブロック協議会会長公式訪問2011年度 備前・玉野・西大寺3JC合同例会の開催しました。現在、東日本大震災で東北地方のLOMは例会をする事さえも困難な状況にあります。私たちがLOMこうして例会で顔を合わせられる事は本当に有難い事があります。

冒頭は各理事長よりそれぞれ1つのメッセージを頂く事が出来ました。備前JC大西理事長は“努力”を、玉野JC松本理事長は“敬意”を、そして井上理事長からは“感謝”を。こうした1つ1つの言葉を大切にしている事により、私たちの運動が成り立っているのだと、改めて感じさせて頂ける素晴らしいご挨拶でした。また、岡山ブロック横部会長からは東日本大震災について、「あまり自粛をして縮こまらないでほしい。被災地を盛り上げられるようなJC運動を起して頑張りたい」と私たちに勇気付けるような、温かいご挨拶を頂きました。

ブロックアワーでは岡山ブロック協議会の役員の方々より、本年の指針を語って頂き、大変貴重なお話しを聞く事が出来ました。そして最後は新会員による恒例の3分間スピーチ。お題は「私の趣味」でしたが、備前・玉野・西大寺とも、皆スポーツが趣味な話し。当LOMの中西君は、趣味のバスケットボールから笑いを起こす素晴らしいスピーチでした。

本年度はこの大震災を受け、懇親会の開催は見送りましたが、犠牲者の方々のご冥福をお祈りし、一刻も早く復興できるよう、気持ちを整理する為の決断でありました。こうした、気持ちを大切に、これからも3LOMで協力し合って素晴らしいJC運動が出来るよう、頑張っていきたいと思っております。最後に3ヶ月に亘り準備にご協力を頂きました、皆様方に感謝申し上げます。

総務委員会 坪井綾広

## 新公益法人制度についての講習会



公益法人制度改革推進会議「新公益法人制度についての講習会」

於 岡山商工会議所西大寺支所 3階大会議室

私達、社団法人格を持つ団体は2013年11月末日までに新公益法人制度に伴い、一般社団法人か公益社団法人へ移行せねばなりません。昨年度は50周年事業もあり出遅れてしまいましたが、本年は総務委員会の事業としてこの新公益法人制度移行に早期に申請出来るよう取り組んでおります。

先ず移行申請を行う前に、メンバー21名が現状の社団法人を理解した上で、どちらの方向に進んでいくかを全員で決めていく必要性があります。専門的には会計に関する部門として税理士、その制度全般や定款に関する部門として司法書士がいらっしゃいますが、今回は大まかな事を知るために縁あって司法書士の入江祥子先生（入江司法書士事務所）にお越し頂き研修会を開催しました。

膨大な資料を頂いたものの専門的な用語が多く、大変難しい内容ではありましたが、入江先生より分かり易く説明して頂いた事で、大まかな事は理解できたように思います。一般社団法人は、限りなく公益性を持たせる事で税制優遇処置も受けられますし、移行し易さを考えると気持ちはここに集まりそうです。

県内他の青年会議所14LOMも8割が一般社団法人を目指していると聞いております。しかし、将来的には行政監督も無くなるので、公益団体という事を主張できない事が起こり得るのであれば、時期を見て公益社団法人に移行したほうが良いのかもしれない。

どちらにしても今後はどちらの法人に移行するかを早急に決議し、岡山県経営支援課の方と度々相談をさせて頂きながら、本年度中に申請手続を進めて行きたいと考えております。

総務委員会 坪井綾広

## わっしょいカーニバル 2011



4月23日、24日にわっしょいカーニバル2011が開催されました。

わっしょいカーニバルは、西大寺商業機能の活性化、交流と町おこし、地域文化・産業の啓発と高揚を目的とし開催されています。

今年は、残念ながら雨の影響で子供みこしは中止となってしまいましたが、地域の皆様による踊りや和太鼓の演奏、また地域の中学生、高校生による吹奏楽の演奏やダンス、和太鼓等が行われ、今年も盛大に開催することができ、西大寺の町をアピールする事が出来ました。地域が一体となり、この様なカーニバルが開催されることは西大寺の誇りです。どの様な事業に関わらず今後とも西大寺の町をアピール出来る様、西大寺青年会議所として、努力してまいります。

最後に、会場の設営や後片付けなど、多くの方々にご協力を頂き、大変有難うございました。

文化継承委員会 寺田 和宏

# 第10回植樹&川の交流会



4月24日、「第10回植樹&川の交流会」に行ってきました。  
美作市(旧東粟倉村)の後山川を守る会、美作JCの方がたと、植樹、山、川の清掃などを行ってきました。  
清掃後には、吉井川源流の里で、マイナスイオンのシャワーを浴びながら後山川を守る会の方に用意していただいた、バーベキューや美味しい山の幸(つくしや山菜の天ぷら)などをいただきました。  
今回の植樹、清掃を通じて、吉井川の源流をきれいにするとともに、西大寺を流れる吉井川もきれいにしていかなければならないと改めて考えることができました。

4月になってはいましたが、山の上、川のそばということもあり、寒い1日でした。参加されたメンバーの方、お疲れさまでした。

地域連携委員会 中西 秀和



## 5月例会



昨年11月に特別会員でもある岡山学芸館高校 校長 森 靖喜先生より、「転換すべき教育」についてご講演頂きましたが、その第2弾として、森先生の奥様でもあり、学芸館高校 参与の森 美智子先生にご講演を頂きました。「今、家庭に必要なもの」と題し、家庭における親の役目として、その必要性を強く訴えるお話でした。そこには学芸館高校の教育理念の基軸にある、日本の伝統的価値観に基づいた人間教育が大切であると説かれます。

戦後の個人主義・自由主義教育は家族、親子関係の解体を引き起こし、子どもたちは親を信頼できず、結果として自分さえ良ければいい、という利己主義的な人間を生み出したのです。今必要なのは、しっかりと躰をし、いけない事は「いけない!」と強く叱ってやる事。そして、無視をせず、語ってやる事、褒めてやる事、眼を見てゆっくり話を聞いてやる事、これらが重要であると熱心にご指導頂きました。今、心から悲しみを叫ぶ、愛情に飢えた子ども達が非常に増えているそうです。子どもの未来を担うこの私たちが、どうかこの現状を変えていかなければなりません。このお話しを胸に刻み込み、青少年教育のあり方、「家庭に必要なもの」を今一度、真剣に考えていく必要があると考えます。

沢山の感動を与えて頂きました、森 美智子先生には改めて感謝申し上げます。

総務委員会 尾田 英俊

# 第82回岡山ブロック じゃがいも大会

5月24日、第82回岡山ブロックじゃがいも大会東日本大震災復興支援チャリティーゴルフが開催されました。当日は夜半まで降り続いた雨も上がり快晴となり、絶好のゴルフ日和で迎える事が出来ました。今回の大会は3月に東日本地域に甚大なる被害をもたらした震災の影響を考慮して、チャリティーを導入して被災地への復興支援の一助とすることも大会の目的の一つにさせて頂きました。また当日は県内青年会議所の特別会員そして現役会員の多くの皆様にご参加いただき、ゴルフで懇親を深めて頂き、さらにはチャリティーへのご理解、ご協力を頂きましたこと厚く御礼申し上げます。我々主管 LOM メンバー一同今回の経験を活かして JC 運動に邁進していく所存でございます。



藤井 昭佐 会長

岡山ブロックじゃがいも大会実行委員会 塩崎 鉄司



井上 裕嗣 理事長



大原 保 先輩



横部 武宣 副会長

### A組入賞者

- 優勝 : 金光 洋二 君 (備前JC)
- 準優勝: 木村 功 先輩 (倉敷JC)
- 3位 : 新中 宏幸 先輩 (新見JC)
- 4位 : 小林 尚寛 君 (玉島JC)
- 5位 : 永田 学 君 (真庭JC)

### B組入賞者

- 優勝 : 延原 寛紀 先輩 (西大寺JC)
- 準優勝: 長野 勇 君 (総社JC)
- 3位 : 藤井 昭佐 先輩 (児島JC)
- 4位 : 柳生 晋伸 君 (笠岡JC)
- 5位 : 吉村 啓 君 (備前JC)

### 団体戦

- 優勝 : 倉敷 JC
- 準優勝: 岡山 JC
- 3位 : 備前 JC
- 4位 : 児島 JC
- 5位 : 西大寺 JC



金光 洋二 君



延原 寛紀 先輩



団体戦優勝 倉敷 JC

義援金 650,556円を公益社団法人日本青年会議所に6月22日(水)に送金させていただきました。多くの皆様のご協力ありがとうございました。

# 社会福祉ふれあいの集い



6月1日に行われました社会福祉ふれあいの集いに参加しました。今回で57回を数える事業とあってしっかりと設営のなされた市民会館の前に十分な数のボランティアスタッフと万全の態勢でした。心配された天気も大きく崩れることなく、スムーズに福祉施設の皆さんと保育園の児童を迎え入れ、アトラクションが始まりました。期待と興奮の入り混じったざわめきの中、まず始まったのが岡山県警音楽隊による演奏でした。演奏に耳を傾けるには若干賑やかな会場に不安を感じましたが、親しみのある選曲で会場を歌声で満たし、見事な一体感を生み出してくれました。続いて行われた中国短期大学福祉科の学生によるアトラクションも歌や楽器を中心とした演劇で客席も肩を揺らし、歌を口ずさんでいました。そして最後にうらじゃ振興会のうらじゃ踊り実演で会場はまさにお祭り騒ぎとなり、充実感と満足感を残し集いは無事、幕をおろしました。今回、一番印象に残ったのは来場された皆さんとスタッフの笑顔です。そこに区別はなく、一様に満足感をたたえた姿にこの集いの本当の意義を感じることができました。

文化継承委員会 宗石 幸治



## 6月例会



6月8日に6月例会を開催しました。本年度がスタートして中間の例会ということで直前理事長にも挨拶をいただきました。昨年度、西大寺青年会議所を引っ張ってこられた直前理事長の話は深いものであったと思います。委員会アワーでは、『西大寺青年会議所は新公益法人制度移行に伴い一般化するべきか公益化するべきか』の論題でディベートを行いました。ディベートとは、ある一つの論題について、肯定側と否定側に分かれ、一定のルールにしたがって行われ、最後に審判によって勝敗が下される知的格闘技です。西大寺青年会議所でも数年ぶりのディベートでしたが、両チーム共にディベートの核となる資料収集を万全に行い当日に望んだので素晴らしいディベートになったと思います。また、西大寺青年会議所が直面している問題である新公益法人制度を論題として取り上げることによりメンバー全員がこの問題を身近な事として捉えることが出来ました。何より新公益法人制度について知識を深めることが出来、これからの移行手続きに大きなプラスになったと思います。

文化継承委員会 藤本 成浩

# 第47回岡山ブロック会員大会



先日、6月12日(日)、岡山県小田郡矢掛町『矢掛文化センター』において第47回岡山ブロック会員大会が社団法人井原青年会議所主管のもと行われました。今大会のテーマは『岡山 創造 ～地域と共に元気発信～』(ちなみに懇親会テーマは～出会い・ふれあい・語り合い～)でした。また旧矢掛商業高等学校の地にて『おかやまふるさと物産市』と題しB級グルメフェアも同時開催され、会員はもちろん一般の方もお越し頂き大いに盛り上がりました。更には、限界集落を見事に復活させ元気な街づくりに成功された『やねだん』代表の豊重哲郎様にご講演頂いたり、『OMOIYARI コンサート』として、歌手ルクールの藤田恵美さんによるコンサートが行われたりと1日中イベントが開催されました。最後の大懇親会も含め、他 LOM メンバーとの交流ができたのはもちろん、各メンバー一人ひとり、充実した1日を過ごせたのではないかと思います。当日は朝から雨が降り、足元が悪い中ではありましたが、参加されたメンバーの皆様、本当にお疲れ様でした。

総務委員会 藤原 辰徳

## 新会員紹介 福江 寿史



福江 寿史

皆様はじめまして。

4月より、西大寺青年会議所に入会させていただきました福江寿史と申します。職業は、西大寺の新光タクシー(有)で専務取締役を務めています。私は、地元西大寺で生まれ育った西大寺っ子です。何時も地元のために何か出来ないかと思っていたところに、西大寺青年会議所への入会のお話をいただき、色々不安もありましたが、考えていても何も変わらない。進歩はない。自分でも多少なりともお手伝いが出来れば、と思い入会を決意致しました。

なにぶん、すべてが初めてのことで戸惑いがちな日々ですが、入会させて頂いた以上は、伝統と歴史のある西大寺に於いて、微力ながらも地元のためにお役に立てればと思っています。今は何もお役には立てませんが、先輩皆様方のご指導ご鞭撻をいただきながら、一步一步前に進んで行きたいと思っておりますので、色々ご迷惑をおかけするとは思いますが、何卒宜しくお願い致します。

地域連携委員会 福江 寿史

# 義援金についてのご報告

先日、3月19日(土)～3月30日(水)の間に実施いたしました街頭募金活動で、皆様方からお預かりしました義援金、そして社団法人西大寺青年会議所関係者(特別会員・現役会員)からご協力をいただきました義援金の総額をご報告いたします。

## 街頭募金活動による義援金総額

<340,833円>

## 西大寺青年会議所特別会員並びに現役会員による義援金総額

<485,734円>

## 義援金総額

<826,567円>

今回ご協力をいただきました皆様、本当にありがとうございました。  
上記義援金は、岡山市東区役所市民保険年金課から日本赤十字社岡山県支部を通じて、被災地の自治体に送金されます。

# 会員状況

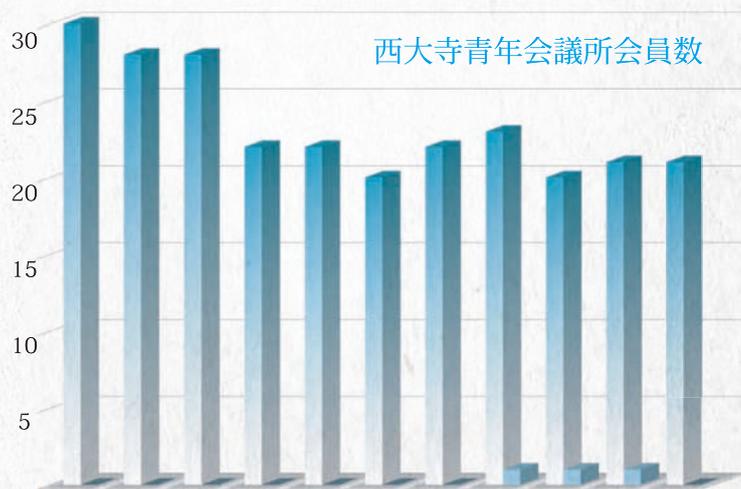
全国 LOM 数 704LOM

全国会員総数 36,257名(平成23年6月1日現在)

うち女性会員数 2,038名(平成23年6月1日現在)

西大寺 JC 会員数 21名(平成23年6月1日現在)

うち女性会員数 0名(平成23年6月1日現在)



男性会員	30人	28人	28人	22人	22人	20人	22人	23人	20人	21人	21人
女性会員	0人	1人	1人	1人	0人						

発行日 平成23年6月吉日  
 発行責任者 井上 裕嗣  
 発行責任者 三枝 克守  
 編集責任者 長谷川 豪範  
 発行所 社団法人西大寺青年会議所